



コラボヘルス

事業主の皆さまとの連携で従業員の健康を守る

なぜ、事業所全体で健康づくり？

超高齢社会となった日本では、従業員の平均年齢の上昇によって、生活習慣病等の疾病リスクが増加し、また体調不良による労働生産性の低下も懸念されます。

こうした中、事業所全体で「健康づくり」に取り組み、従業員の健康保持・増進を図ることが今まで以上に求められています。

また、「健康づくり」に取り組むことで、事業所にも様々な効果が生まれます。

協会けんぽでは、事業主の皆さまに職場の健康づくりに取り組むことを宣言していただくとともに、職場で周知していただき、事業所と協会けんぽが連携して、職場の健康課題の解決等に取り組む「健康宣言」を積極的に推進しています。



- “従業員の健康増進と活力向上”
- “組織の活性化や生産性の向上”
- “優秀な人材の獲得や人材の定着率の向上”
- “企業の業績や価値の向上”

従業員の健康保持・増進のための投資は、事業所にとって、大きな財産となります。



健康宣言とは？

「健康づくり」の基本は、①健診を受けていただき、健康状態を把握すること、②生活習慣の改善が必要な方は健康サポート（特定保健指導）を利用していただき、生活習慣を見直すこと、③医療機関への受診が必要な方は、早期に医療機関へ受診していただくこと、です。

健康宣言は、事業所全体で「健康づくり」に取り組むことを事業主の皆さまに宣言いただき、その取組を協会けんぽがサポート・フォローアップする仕組みとなっており、協会けんぽと事業所とが協働・連携することによって、加入者（従業員）の健康の保持・増進を図ることを目的とする取組（コラボヘルス）です。



どんなことを宣言するの？

事業主の皆さまには、以下のことを宣言して健康づくりに取り組んでいただきます。

- 「健診の受診率」および「特定保健指導の実施率」を宣言項目とします。
- 宣言項目については、できる限り重点的かつ定量的な（数値を含んだ）宣言項目とします。
 - ➡“健診の受診率を〇％にする”“特定保健指導の実施率を〇％以上”など、具体的な目標を掲げて健康づくりに取り組んでいただきます。
- 「身体活動・運動」、「栄養・食生活」、「たばこ」、「アルコール」等の分野のうち、1つ以上選択して、宣言項目とします。
 - ➡達成できるという満足感を抱きながら、継続的に実践可能な項目を選択することをおすすめしています。



宣言しても事業所だけで取り組めるか不安・・・

協会けんぽが、しっかりサポートいたします。

- 事業所の健康状態を確認できる「事業所カルテ」を提供いたします。
- 保健師または管理栄養士等が、健康サポート（特定保健指導）に加え、医療機関への受診のお勧めなども行います。
- 健康づくりに役立つ「健康づくり講座」や「健康セミナー」等を事業所向けに開催しています。

事業所全体での「健康づくり」を効果的に進めるためにも、協会けんぽのサポートを活用し、取組内容の検討を行うなど、PDCAサイクルを回しながら取り組みましょう。



まずは、何から始めればいい？

- 事業所特有の健康課題が把握できるよう、事業所単位での健診・特定保健指導の実施率や、健診結果および加入者の食生活や生活習慣について、数値やグラフ、レーダーチャート等で見える化した「事業所カルテ」※を提供しています。**まずは、自社の健康課題を把握しましょう。**

※事業所の規模等に応じて、「健康度カルテ【業態別】」を提供している場合があります。

事業所カルテ

2024年8月現在の情報をもとに作成しています。

事業所名称 全国健康保険協会 株

業 態 社会保険・社会福祉・介護事業

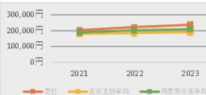
1. 医療費等の状況

生活習慣病は、国民医療費にも大きな影響を与えており、その多くは、メタボリックシンドロームが原因であるといわれています。メタボリックシンドロームは、日常生活の中で適度な運動、バランスの取れた食生活、禁煙等を実践することによって予防することができるものです。日常の運動習慣や食習慣に普段から気を付けることの積み重ねが、健康づくりや健康寿命の延伸、医療費の適正化につながります。

1人当たり医療費

対象：全被保険者

年度	貴社	東京支部 平均	同業態 全国平均
2021	203,173円	181,077円	189,174円
2022	223,315円	185,663円	202,707円
2023	237,885円	191,639円	210,188円



年度	貴社	東京支部平均	同業態全国平均
2021	203,173	181,077	189,174
2022	223,315	185,663	202,707
2023	237,885	191,639	210,188

メタボリックシンドロームの該当状況

年度	貴社	東京支部 平均	同業態 全国平均
2021	7.9%	14.3%	11.3%
2022	8.3%	14.2%	11.6%
2023	8.0%	14.2%	11.7%



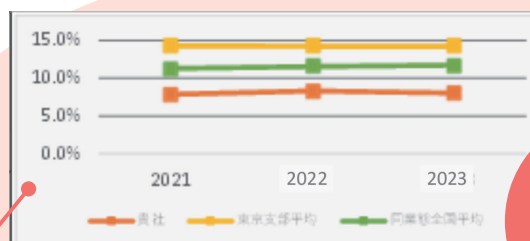
年度	貴社	東京支部平均	同業態全国平均
2021	7.9%	14.3%	11.3%
2022	8.3%	14.2%	11.6%
2023	8.0%	14.2%	11.7%

メタボリックシンドローム予備群該当率

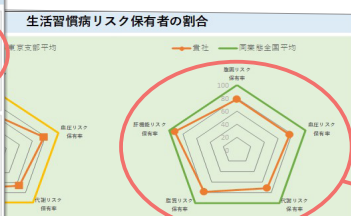
年度	貴社	東京支部 平均	同業態 全国平均
2021	7.3%	12.8%	10.0%
2022	6.9%	12.7%	10.0%
2023	7.1%	12.5%	10.0%



年度	貴社	東京支部平均	同業態全国平均
2021	7.3%	12.8%	10.0%
2022	6.9%	12.7%	10.0%
2023	7.1%	12.5%	10.0%



医療費等の
経年変化を
「見える化」



割合は小さい方がよい状態です。

腹囲リスク保有率			
年度	貴社	●●支部 平均	同業態 全国平均
2019	19.9%	34.9%	26.7%
2020	20.9%	35.6%	27.3%
2021	21.5%	35.0%	27.5%
血圧リスク保有率			
年度	貴社	●●支部 平均	同業態 全国平均
2019	28.2%	37.2%	37.3%
2020	30.8%	39.7%	39.7%
2021	30.9%	39.6%	40.0%



生活習慣病の
リスク保有率を
「見える化」

Check

健康宣言、事業所カルテに関するお問い合わせ

健康宣言、事業所カルテのお申込みは、支部ごとに受付けています。
詳しくは、支部にお問い合わせいただくか、支部のホームページをご覧ください。

※健康宣言、事業所カルテの内容については、支部ごとで異なります。

何から始めたら良いかわからないなど、お困りのときはお気軽にご相談ください！